

地図のやくそく としての方位



別冊資料と合わせてご覧ください。

地図には、さまざまなやくそくごとがあり、そのひとつが方位です。今回は、『楽しく学ぶ小学生の地図帳』(以下、地図帳) p.9～10にある「地図のやくそく(1)」をもとにしながら、3学年社会科での方位の指導の進め方について述べます。

地図上で4方位を捉える

方位の学習は、理科で太陽の位置との関係で扱いますが、社会科の学習で期待されるのは、地図上で方位を捉えることです。地図と関連させて方位を扱うときの導入として次の進め方があります。

まず、地図帳p.10の地図の中心にある小学校に、児童の指を置かせます。次に、指導する先生が「北」と指示したら、児童の指を北の□に置かせます。小学校に指を戻し、今度は「小学校から見て、北の方にある駅の上に指を置いてみよう」と指示し、地図上の地物に目を向けさせます。同様に東=病院、南=大仙(大山)古墳…と続けます。

応用段階では、始点を地図の中心ではなく任意の地点にします。例えば、指を病院に置かせ「病院から見て、小学校の方位は?」と問えば「西」と答えることができるはずです。博物館に指を置かせ、郵便局=北なども試してみましょう。

このように、地図上で指を動かしながら4方位を捉えることができるようになれば、児童は指さしなしでも地図上で4方位を理解できます。また、方位じしんの扱いも理解しやすいでしょう。

そしてここまですんだら地図帳p.10「トライ!」に取り組みましょう。

4方位から8方位へ

8方位については、児童の実態を考慮し、無理

がなければ3学年で扱ってみるとよいでしょう。

8方位を扱うときも、4方位と同じように、初めは地図帳p.10の地図の中心に児童の指を置かせ、「北」と「東」に指を移動させた後で、両者の間の「北東」に指を置かせれば、無理なく捉えられるはずです。同じように「北」と「西」に続けて「北西」に指を置かせ、「南東」「南西」も同様です。こうした活動を繰り返していけば、8方位を指なしでも扱うことができるようになります。

地図上の方位記号

4方位や8方位について地図帳p.10の地図で学習する過程で、児童は方位の記号の存在に気付くはずですが、そこで、地図帳p.10に示した方位記号のうち8方位の記号(図1)を、地図帳p.19～28の「広く見わたす地図」で探させてみましょう。児童は競うように「あった!」と言いながら探し、見つけることでしょう。次にp.4～6の「日本をながめてみよう」の地図で探させてみましょう。児童は、「この記号曲がっているよ!」などと言うに違いありません。こうした活動を通して、地図帳の地図の方位記号は基本的に北が上であることを学習すると同時に、中には北が上ではない地図もあることに気付くことになります。

一般社会における地図の場合、北が上でない地



ほうい
8方位を
しめ
示したもの

図1



きた
北だけを
しめ
示したもの

図2

図に出会う機会が多いと思われます。また、北の向きだけを示した方位記号もあります（**図2**）。これらのことも、方位の学習の中で児童に例を示すなどして、知らせておくといよいでしょう。

3学年では身近な地域の地図を扱いますが、4学年で都道府県の学習をすると日本地図の中で方位を扱います。そして5学年では日本において北は寒い地域、南は暖かい地域と大まかに捉えられ

ようになります。また世界地図へと広がり、日本のまわりの国々、地球儀における方位の学習とつながっていきます。これらの基本となる方位について3学年でしっかり学習することが大切です。

注目!

別冊資料「方位を使って正しい方向を表してみよう!」のA3判PDF、および下のワークシート①②のA4判PDFデータを、**帝国書院ウェブサイト**に掲載する予定です。ぜひご活用ください。

使用地図帳：令和2年度版「楽しく学ぶ小学生の地図帳」

地図から方位を読み取ろう! ①

ほうい 4方位

年 組 番

名前

●上の地図は、ある学校のまわりの地図です。
地図の方位記号をたしかめて、下の①-⑥の各文にある()にあてはまる方位を東・西・南・北(4方位)の中から一つ選んで、書き入れましょう。
地図の中の①-⑥は、問題の場所を表しています。

①小学校から見て、中学校は()にあります。

②市役所から見て、特別支援学校は()にあります。

③博物館から見て、郵便局は()にあります。

④病院から見て、小学校は()にあります。

⑤消防署から見て、さかいひがし駅は()にあります。

●③の文の()にあてはまる駅の名前を書きましょう。
⑥この地図のなかには、阪和線と南海高野線の駅が5つあります。いちばん南にある駅は、()駅です。

2022年3月作成

ワークシート①

①は、児童に4方位への理解を確実に身に付けてもらいたいという意図で作成しました。地図帳p.10の内容の復習に、多少の発展的内容を加えたものです。ですから児童にワークシート①に取り組ませる前に、先にp.10「トライ!」のほうを終えておくほうがよいでしょう。最後の6番目の問題には2つの作業が含まれています。まず駅を5つ見つけ、次に最も南にある駅を探す、という作業です。

使用地図帳：令和2年度版「楽しく学ぶ小学生の地図帳」

地図から方位を読み取ろう! ②

ほうい 8方位

年 組 番

名前

●上の地図は、京都市の中心部の地図です。まず、方位記号をかくにんしましょう。
次に、二条城にいる ななみさんをさがしましょう。
②では問題です。下の①-⑥の文について、あてはまる方位を8方位から一つ選んで書き入れましょう。
地図の中の①-⑥は、問題の場所を表しています。

① ななみさんのいる二条城から見て、東映太秦映画村は()にあります。

② ななみさんのいる二条城から見て、西本願寺は()にあります。

③ ななみさんのいる二条城から見て、京都御所は()にあります。

④ ななみさんのいる二条城から見て、鹿野寺(金閣寺)は()にあります。

⑤ ななみさんのいる二条城から見て、桂離宮は()にあります。

2022年3月作成

ワークシート②

②は、①が基礎訓練とすれば実戦であり、実際の地図上での作業になります。内容的にも①が4方位だったのに対して、②は8方位の扱いもありますので、3学年としてはやや高度になっています。地図帳に登場するキャラクターのひとりである「ななみさん」が地図(京都市中心部)の中心の二条城付近にいます。このワークシートは、地図上で「ななみさん」から見た方位を児童に捉えてもらおうと考えて作成しました。